

JAみねのぶ

3月号



JAみねのぶ青年部 スノーメッセージ制作現場にて
令和6年2月21日 美唄市光珠内町北 吉村惇さん圃場

■発行日/令和6年3月1日/No.1463号

■発行/峰延農業協同組合

〒079-0192 美唄市字峰延37番地

Tel 0126(67)2111 Fax 0126(67)2793

ホームページアドレス <http://www.ja-minenobu.or.jp/>

■編集/総務課 ■印刷/空知印刷株式会社



JAYOUTH_MINENOBU

JAみねのぶ青年部のInstagramは
こちらのQRコードからアクセスできます。
ぜひご覧ください。

**J A 建物屋根の
雪下ろしを実施**

2月10日、J A職員が営農事務所と車庫の屋根の雪下ろしを行いました。

今冬は暖冬傾向で気温差が激しく、時折、ドカ雪に見舞われたこともあり、今年も道内では屋根の雪下ろし中に事故に遭うケースが増えています。

急激な気温の上昇による屋根からの落雪に注意を払い、雪下ろし作業を行う際は複数人で、命綱の用意や足場の確保を忘れず、はしごが転倒しないよう十分に気を付けて行いましょう。



はしごの位置を固定して、足場をしっかりと確保して作業中

**J A 青年部役員が
美唄市長を表敬訪問**

J A 青年部役員が1月26日に美唄市の桜井恒市長を表敬訪問しました。

美唄市役所を訪れたのは、昨年12月に開催されたJ Aみねのぶ青年部第76回通常総会で選任された新役員5名です。

当日は、青年部の事業内容や、令和5年度から実施している「美唄新米収穫祭」を通じた地域活性化に対する取組等についての報告と併せて、今後に向けての活動内容に触れながら、部員達の熱い意



桜井美唄市長と新役員5名で

気込みを伝えました。

桜井市長は「地域の若手農業者の活動や思いを聞いて良かった。今後ともぜひ地域を盛り上げていってほしい」と述べました。

**峰延朝取り野菜生産者の会
総会を開催**

2月26日、峰延朝取り野菜生産者の会（井上美智子会長）がJ A 3階大会議室で、令和5年度の総会を開催し、来賓を含めた16名が会場に出席しました。

井上会長の挨拶後、議長に志水喜美江さん（光珠内町北）を選出して議事を進め、令和5年度の事



挨拶を述べる井上会長

業経過・収支決算・監査の報告が行われた後、令和6年度の事業計画（案）・収支予算（案）・運営費収支予算（案）・経費の改定、会費の徴収について協議し、全て原案通り可決しました。

尚、今年の役員体制については、昨年に引き続き、次の通りです。

会 長 井上美智子

副会長 川端美智子
（光珠内町北）

会 計 佐藤 深雪
（上美唄協和）

監 査 西尾恵美子
（岩見沢大願）

監 査 神谷 計子
（峰延町峰樺）

**令和5年度
決算監事監査終わる**

当J Aの令和5年度決算監事監査が2月16日から22日までの日程で、佐藤代表監事、石川監事、安沢員外監事により行われました。

令和5年度の全部門の事業結果について、また財務諸表を通して、会計経理が適正であるかなどを監査し、最終日の22日には、常勤理事とJ A幹部職員に対して、監査講評が行われました。

峰千加が総会を開催

2月22日、JAみねのぶ管内居住の女性らで構成されるグループ『峰千加（ほうせんか）』が、当JA3階大会議室で第6回総会を開催し、6名の会員が会場に集まりました。

開会のことばに続いて、荒井智美会長（光珠内町下中の沢）が挨拶を述べた後、議事に入り、全て原案通り可決されました。

峰千加は現在10名で活動しており、ジャムやみそ作りなどを行っており、ジャムはブルーベリー、



挨拶を述べる荒井会長

ハスカップ、アロニア、ミニトマトのラインナップで、JAみねのぶ店でも販売中です。

総会終了後、荒井会長は「今後は事務局2名体制とし、JAみねのぶ管内に居住している女性の方ならどなたでも集えるグループとして活動していきますので、興味のある方は、ぜひ、お気軽に声をかけていただきたいです」と話していました。



ぜひこちらのQRコードまでどうぞ！

美唄尚栄高校の

校内職業説明会に参加

2月26日、美唄市にある美唄尚栄高校で、校内職業説明会が行われ、総務課阿部主査、営農販売課高倉職員が参加しました。

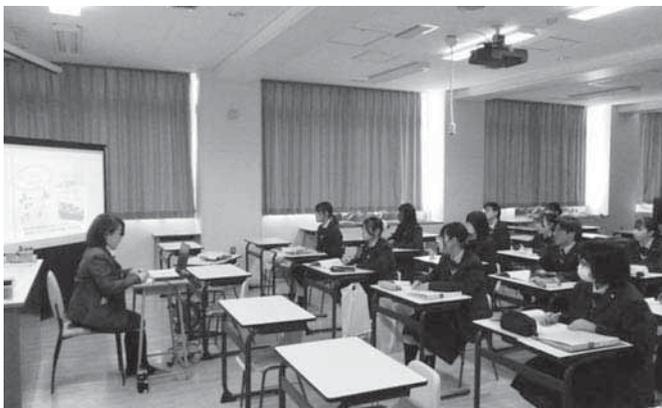
この説明会は、美唄市と美唄尚栄高校が主催し、1・2年生を対象に美唄市内の企業を講師に招き、就職の準備として、各企業の業務内容の説明を通じて、職業理解や企業理解を深めてもらうことを目

的として行っているものです。

当JAは昨年から参加しており、本年は当JAを含めた13企業が会場に集まりました。

当JAの説明会に参加した生徒数は34名で、パワーポイントのスライドを使いながら、食と農業の大切さ、JAみねのぶの事業内容や独自の取り組みなどを紹介しました。

この日はJAみねのぶ独自の取り組みとして「香りの哇みちハーブ米」と「土生米」を紹介し、参加した生徒達に試食用として土生米のサンプル米が提供されました。



JAみねのぶの取り組みをスライドにて説明中。

農協地区別懇談会 開催日程

日	時	参集範囲	会場
3月13日(水)	午前9時30分～	光珠内中央地区	農協3階大会議室
	午後1時30分～	豊葦地区	
	午後4時00分～	上美唄地区	
3月14日(木)	午前9時30分～	岩見沢市・三笠市	
	午後1時30分～	光珠内北地区	
	午後4時00分～	峰延・峰樺地区	

農協地区別懇談会
3月13・14日の2日間で開催
今年度の地区別懇談会は3月13・14日の2日間の日程で開催します。時間と会場は次の通りです。

報 徳

浮島沼の干拓と埋立



駿河の国、元吉原村の男が、柏原沼（浮島沼の一部）の水を海に流して干拓する許可を受け、帰宅する途中で、箱根の福住邸に一泊した。その際、凶面などの書類を出して、私（福住正兄）に、「許可は受けられたが、良い出資者はいないか」と相談しかけてきた。私は、「出資者の心当たりはないが、凶面を明朝迄見せてください」と言いつて預かった。というのも、その時、尊徳翁が我が家に逗留されていたので、意見を聞いてみたかったのである。早速内密に翁にお見せして、事業の成否についてお尋ねしたところ、次のように話された。

現場を実地に検分しなければ、成否は言いにくいですが、本人の説明のように、沼の底が浅く三面が畑であるのなら、適宜な所から切り崩して埋め立てるのが適当である。だが、この沼の水を海に流すにしても、思うように流れ出してくれるかどうかは判らない。また、大雨の時に、水が溜まったり、海水が逆流してこないとも限らないので、水を抜くだけではなく、大変でも、きちんと埋め立てておくことが肝心である。一反埋め立てれば一反の畑が出来るし、後戻りや手違いもなく見込み通りに事業を進められるので、良い方法である。埋め立てる土を取った跡にも、二畝や三畝の畑が作れるだろう。埋立方法については、現地を見ていないから、特別な策は思いつかないが、牛車を使うか小さな荷車で人が引くかのいずれかであろう。車道とするところは、板を並べて置くと効率が良い。そして、これこれこの位の費用が掛かるが、案外効率が良いと思われるので、年貢納めの猶予期間を少し長く取ってもらえば十分採算は取れるのではないかと云われた。

翌朝、これらの事を、私が考えたことのように男に話したが、男は笑って聞いていた。（夜五八）

第76回通常総会を

3月27日に開催

来る3月27日（水）午後1時30分からJA3階大会議室で当JAの第76回通常総会を開催します。

令和5年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表の承認、令和6年度事業計画の設定、定款の一部変更、賦課金の賦課及び徴収方法、役員報酬の支給、出資増口の実施に係る議案を提出し、承認を求めるとしてまいります。

開催日が近くなりましたら、総会招集通知を送付しますので、組合員の皆様には都合を練り合わせてご出席くださいますようお願いいたします。

2月臨時理事会開催

2月15日開催の臨時理事会において、次の事項が協議されました。

◇報告事項◇

1. 計算書類（貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表）及びその附属明細書並びに事業報告及びその附属明細書の提出について

JAみねのぶからのお知らせです

令和5年度事業（第76回）通常総会の開催について

峰延農業協同組合の令和5年度事業（第76回）通常総会を開催いたします。

開催日時	令和6年3月27日（水曜日） 午後1時30分から
開催場所	峰延農業協同組合 3階 大会議室

*開催日が近くなりましたら、総会招集通知書・総会資料（議案）等を送付いたします。

おくやみ申し上げます

高橋 アサ子さん（95歳） 2月7日

美唄市豊葦町4区

工藤 清さん（84歳） 2月10日

美唄市豊葦町3区

岩見沢市北村中小屋3799番地

赤澤 博さん（87歳） 2月23日

美唄市豊葦町3区

青年部だより

Vol.12

With a Smile
JA YOUTH

新規就農者研修参加報告

白石 慎 二

2月5日から2月7日にかけて江別市にあるJAカレッジで行われた新規就農者研修に参加させて頂きました。研修内容は主に農業経営やJA組織の仕組み・事業内容等について学ぶものでした。

初日は、JAカレッジ講師の鳥井勇作さんから農業・JAをめぐる情勢についてのお話と、実際に新篠津村で農業経営をされている鈴木敏昭さんから農業経営の実践報告といった講義内容でした。現在の農業情勢は担い手不足や価格転嫁、農業生産資材の価格高騰等の様々な問題があるといった話を受け、改めて農業の厳しさを感じました。そして、鈴木さんからはお米・小麦・花卉栽培を行っている経緯を聞くことが出来、参考に出来る点もあった事から今後少しでも活かしていけたらと思います。

2日目は、渡辺和義さんから農業経営の基礎について講義があり

ました。専門的な内容が多く、農業経営における規模と所得の関係や、連作から生じる土壌環境の悪化に対する対策として輪作の必要性があるといったもので学ぶ事が多くありました。

3日目は、JA北海道中央会協同活動推進室課長の大岡清司さんの講義で、普段深く調べるのではないJA組織の仕組みや事業内容等を詳しく聴くことができ、組合員との協力や人の繋がりがとても大切であると感じました。また、他の地域の農家とJAの関わりや取り組み方等を知ることにも出来て参考になりました。

そして、昨年新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことにより、全道各地から参加した研修生と親睦会による交流も行うことが出来、充実した3日間を過ごす事が出来ました。

今回の研修で学んだことを今後の営農や青年部活動・地域活動に役立てていけたらと思います。参加させて頂き大変ありがとうございました。

報徳を学んで

鈴木 達也

1月22日～23日の二日間、江別市のJAカレッジにて農業・漁業従事者数名の参加者において開催された報徳研修で報徳について学んできました。

報徳精神については講義で聞いたことがあり、二宮尊徳が教えを説いていたということは理解していましたが、自身の営農に活かしてこなかったため、今回の研修会は報徳の考えに基づいて今後の営農に活かしていきたいと思う研修になりました。

研修では二宮尊徳の生い立ちを学び、報徳の考えがどう生まれたかを学びました。尊徳は幼いころに親を亡くしたため、親戚の家に引き取られ、農業を営みつつ、毎日コツコツと勉強に励み、報徳の精神の基本理念の積小為大を基に家を立て直していききました。

今後はこの積小為大を意識して地道な努力を積み重ねて大きな成果を出していきたいと思えました。

報徳思想は、数年後の不作の際に尊徳に憧れた小林篤一さんが人と関わる至誠、一所懸命に働く勤労、計画的な資金繰りや将来の蓄

えの備えの推譲、物・時間の浪費しない分度を基に協同組合を設立したことにより、不作の危機を乗り切ったことで、組合員同士の協力が大切だと感じたところから生まれたという事でした。

今後は学んだ報徳精神を基に努力を積み重ね、他の組合員の方とも協力し、営農に役立てていきたいと思えます。

青年部のスノーメッセージ

制作現場に美唄市長が激励訪問

2月21日、JAみねのぶ青年部（川端慶也部長）がスノーメッセージを制作作業現場に、桜井恒美唄市長が訪れ、部員達を激励しました。

先月、当JA青年部役員らが、昨秋に美唄市内の3農協青年部連絡協議会が企画・開催した「びばい新米収穫祭」について、美唄市から多大なるご協力をいただいたことへの御礼を併せて、桜井美唄市長を尊敬訪問しており、今後の青年部の活動内容や展望について、桜井市長へ部員らの思いを伝えました。

そのような経緯もあり、当JA青年部が冬季の活動のひとつであるスノーメッセージ制作を受けて、

桜井美唄市長が訪れました。

当JA青年部は、例年この時期に、国道12号線沿いに雪山を作って、PRメッセージを掘り、カラーズプレーで色付けして、道行くドライバーや地域住民、消費者へ向けてPR活動をしています。今年は雪で覆われた真っ白な田んぼに、部員達で地上絵を描き、カメラを搭載したドローンを使って、上空からの撮影にチャレンジしました。

現場を訪れた桜井美唄市長は、「自然に遅しく向き合いながら活動されている皆さんにあらためて敬意を表したい」と述べていました。

今月号の表紙にもなっているこの地上絵は、JAみねのぶのお米「峰」のマークで、隣にある「B」は、美唄市が2022年度から始動した「美唄シティプロモーション推進事業」にて、作られたシンボルマークで「美しくあれ。」のキャッチコピーがあり、お米に合わせて「美味しくなあれ」と部員達の地元美唄への愛着と農業への熱い思いが込められています。

このメッセージは、当JA青年

部のインスタグラムから御覧いただけます。



美唄市長、伊藤組合長とみんなで記念撮影



雪で覆われた田んぼがキャンバスになりました

JAみねのぶ店からのお知らせです

2023年度

生活店舗年間ベストカスタマー賞 結果発表

令和5年2月1日から令和6年1月31日までに、JA正・准組合員証をご利用いただいた上位12名の方々に特典をプレゼントいたします！

1位	商品券 5,000円分	1名様
2位	商品券 3,000円分	4名様
3位	商品券 1,000円分	7名様

結果につきましては、該当の方々へ直接お電話で発表させていただきます。ご利用いただきまして、ありがとうございました。

そして今年もやります！

2024 生活店舗年間ベストカスタマー賞

令和6年2月1日から令和7年1月31日までに、JA正・准組合員証をご利用いただいた上位数名の方々に豪華特典をプレゼントいたします。また、スタンプがいっぱいになった組合員証のご提示でお買い上げ金額より5%オフになる特典もございますので、ぜひご利用ください。